

この申告書を提出した方は事業税の申告書を提出する必要があります。

令和 年度分 市 町 村 民 税 申告書										整理番号	
雨竜町長様		現 住 所								業 種 又 は 職 業	
		1 月 1 日 現 在 住 所								電 話 番 号	
		フリガナ									
提出年月日		氏 名								個人番号	
年	月	日	生年 月 日					世帯主 の氏名		続柄	

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料		円
					円
					円
	合 計				円
15 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計		円
					円
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計		円
					円
		介護医療保険料の計			円
					円
16 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計		円
					円
17～19 寡婦・ひとり親・勤労学生控除					
17 □ 寡 婦 控 除		18 □ ひ と り 親 除		19 □ 勤 労 学 生 控 除	
寡婦・ひとり親・勤労学生控除		□ 死別 □ 生死不明 □ 離婚 □ 未婚		□ 控 除 (学校名)	
20 障害者控除	フリガナ	障 害 の 程 度		級 度	
	氏 名				
	個人番号				
	フリガナ	障 害 の 程 度		級 度	
氏 名					
個人番号					
21～22 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者					
21 配偶者		フリガナ	生年月日		円
氏 名				配 偶 者 の 合 計 所 得 金 額	
個人番号				□ 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)	
23～24 扶養控除・特定親族特別控除	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	控除額		万円		
	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	控除額		万円		
	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	控除額		万円		
	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	控除額		万円		

当該扶養親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を記入してください。

16 歳未満の扶養親族 (控除対象外)	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続 柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続 柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	フリガナ	生 年 月 日		同居・別居の区分	続 柄
	氏 名			□ 同居	続 柄
	個人番号			□ 別居	続 柄
	控除額		万円		
	別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。		扶養控除額の合計		

26 雑損控除	損 害 の 原 因		損 害 年 月 日		損 害 を 受 け た 資 産 の 種 類	
	損 害 金 額		保 険 金 な ど で 補 填 さ れ る 金 額		差 引 損 失 額 の うち 災 害 関 連 支 出 の 金 額	
	円		円		円	
27 医療費控除	支 払 っ た 医 療 費		保 険 金 な ど で 補 填 さ れ る 金 額		円	
	円		円		円	

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

(切り取らないでください。)

令和 年度分市町村民税・道府県民税申告書受付書

住 所		受付日付印
氏 名		

1 収入金額等	事業	営 業 等	ア	円
	雑	農 業	イ	円
		不 動 産	ウ	円
		利 子	エ	円
		配 当	オ	円
	総合譲渡	給 与	カ	円
		公的年金等	キ	円
業 務		ク	円	
2 所得金額	雑	そ の 他	ケ	円
		短 期	コ	円
		長 期	サ	円
		一 時	シ	円
	事業	営 業 等	①	円
		農 業	②	円
		不 動 産	③	円
		利 子	④	円
		配 当	⑤	円
		給 与	⑥	円
		公的年金等	⑦	円
		業 務	⑧	円
そ の 他		⑨	円	
合 計 (⑦+⑧+⑨)		⑩	円	
総合譲渡・一時	⑪	円		
合 計	⑫	円		
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除			13 円
	小規模企業共済等掛金控除			14 円
	生命保険料控除			15 円
	地震保険料控除			16 円
	寡婦・ひとり親控除			17～18 円
	勤労学生・障害者控除			19～20 円
	配偶者(特別)控除			21～22 円
	扶養控除			23 円
	特定親族特別控除			24 円
	基礎控除			25 円
	13から25までの計			26 円
	雑損控除			27 円
医療費控除			28 円	
合 計 (25 + 26 + 27)			29 円	

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の口に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市町村民税・道府県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
- ☐ 自分で納付(普通徴収)

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

〔日給などの給与所得のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。〕

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の⑪の所得金額欄へ記入してください。

12 別居の扶養親族等に関する事項

特定配当等に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に配当割額及び株式等譲渡所得割額を書き入れてください。

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書(二)」を提出してください。

(切り取らないでください。)